

祝辞

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

6年前の平成29年4月にこの高倉小学校に入学しました。入学式のことを覚えていらっしゃるでしょうか。ご家族の方は6年前の様子を振り返りながら、皆さんよりもよく覚えておられるのではないかでしょうか。

新しい場所で、これから何が始まるのかドキドキとワクワクが交差しながら、小さな体にたくさんの夢や希望が溢れていたと思います。でも、そんな入学式の思い出が遠い日の思い出すのが少し難しくなるほど、この高倉小学校で先生方やお友達と一緒に勉強や運動、地域の方といろいろな体験など、たくさんの経験を重ねて今日の日を迎えたと思います。

こつこつと毎日おうちから学校へと一歩ずつ歩みを進めた日々は、嬉しい事や楽しい事ばかりでなく、うまくいかなかったり悩んだりして先生方やおうちの人相談したこともあるかと思います。それでも、社会生活が様変わりする中で先の見えない不安や、いつもできていたことができなくなる日々の中、努力を積み重ねたのは本当に胸を張って自信をもって欲しいことだと思います。

みなさんは小学校6年間で、さまざまなことを学ばれたことだと思います。その中では教えて貰っていたことが、自分が教えることになったり、地域の方の取り組みを知ることが増えたりと、できることが増えていく楽しさや成長を感じ取ることができたのではないでしょうか。また、少しづつ活動が再開される中で、今年は他学年との交流を通して良きお手本として活動されたことは大変うれしく思っています。

小学校を卒業すると大人の階段が近づいてきます。自分自身で考えて判断することが増えていく中、今までの積み重ねが自分を助けてくれるでしょうし、おうちのひとや先生方、地域のたくさんの方々が皆さんを見守ってくれます。きのうの自分よりも今日の自分が少しでも成長するように、これからも一日一日を大切に過ごしてください。

卒業生保護者のみなさま、本日はお子達のご卒業まことにおめでとうございます。永年にわたりPTA活動にご協力いただききましたこと、そして今まで育まれたお子達が良き上級生として子ども達の手本となってくださったことを、在校生保護者として厚く御礼申し上げます。この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

野口校長先生はじめ教職員の皆様、6年間、困難なときも常に心血を注いでのご指導を賜り子ども達が卒業を向かえることができたこと、衷心より深く感謝申し上げます。

最後になりましたが、本日ここにご臨席かなわなかった多くの皆様、子ども達を何時も気にかけて戴いています地域の先輩方、遠い場所からではございますが篤く御礼申し上げます。この子たちは今日より高倉の町衆です。これからも地域家族の一員として、末永く見守って戴けますよう何卒お願い申し上げます。

卒業される皆さん、地に足をしっかりとつけ、大人への階段を一歩一歩のぼり、大きく羽ばたき、活躍してくれることを祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

皆さんの中学校での活躍をお祈りしています。本日は、誠におめでとうございます。

令和5年3月23日

高倉小学校PTA会長 松井 崇